

発行所 佐賀県鳥栖市宿町1118番地
〒841 鳥栖市役所
(電話09428③3111)

とす市報

1月1日号

No 388

(昭和53年12月27日発行)

市民の動き (昭和53年12月1日現在)

人		口		世帯数
総数	男	女		
(-14)	(-6)	(-8)	(+9)	
52,632	25,382	27,250	14,156	

() 内は前月との比較
() 内は前月との比較



54年は国際児童年

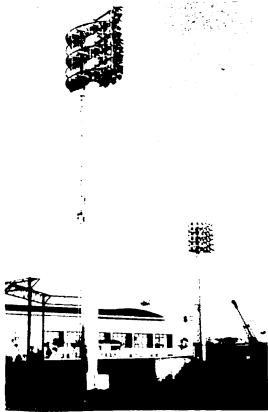


国連で「児童権利宣言」が採択されてから、ことしでちょうど20年に当たりますが、これを記念して、ことしは「国際児童年」と決められています。『子どもは民族の宝、世界の宝』という考えにたつて、国際児童年を機に児童問題についての認識を高め、いま子どもたちがほんとうに幸せなのかどうか、子どもたちをとりまく生活環境はこれでいいのか、などそれぞれ関心を高めていこうという年なのです。

わが国でも「国際児童年事業推進会議」が関係省庁、民間有識者の参加をもとに児童問題についての啓発活動、国内施策

の充実および児童年を機にした国際協力を検討しています。また、年間を通じて児童問題についての関心を高めるためのいろいろな行事が催されます。そのなかでも、子どもの日の前後、夏休みの期間11月20日の児童権利宣言記念日の前後を重点に各種の行事があります。なかでもっとも中心となる夏休みの記念行事は愛知県の愛知青少年公園で行われる「世界と日本の子ども展(仮称)」、世界と日本の子どもに関するいろいろな展示、子どものための音楽祭、演劇などの催しが予定されています。

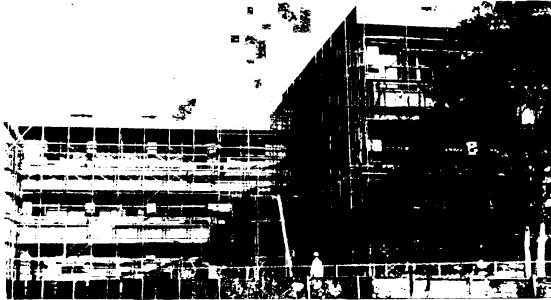
(写真は、12月5日若菜小学校で撮影)



市民球場の照明塔4基が完成!!



上水道第1次拡張工事は11月8日落成式を行った。(朝日山中腹の配水池と新浄水場)



3月に完成予定の鳥栖小学校増改築工事



都市計画街路今泉～田代線の改良工事に伴い、面目を新たにしつつある東町商店街

まず健康

鳥栖市長 原 忠 實

昭和54年の新春を皆様と共におよび申し上げます。年頭に当たり、本年度事業の主なものを申し上げます。

〈国関係〉九州横断高速自動車道着工のための協議の具体化、国鉄新幹線ルートと停車駅の発表、筑後川大ぜき着工のための協議の具体化、新浜排水機設置着工等。

〈県関係〉鳥栖商工団地(藤木町)への企業進出が漸次開始される。県営住宅建設(今泉町)、バイパスの拡幅改良工事、前川・森木川・沼川(長門石を含む)改良工事、街路工事等。

〈市関係、完工と着工〉旭地区公民館、農家高齢者創作活動施設(今泉町)南老人福祉センター(真木町)、鳥栖小学校増改築完工、4月開園の双葉保育園(社会福祉法人、浅井町)、3月使用

目標の市民球場照明施設、夏季前完成予定の勤労青少年用50坪プール、幼児・子供用プール3箇所(いずれも市民公園)、5階建て市営住宅完工(元町)、麓小学校改築継続、都市計画街路今泉～田代線・飯田～蔵上線・鳥栖駅～山道線東町の維



続、上下水道工事の継続、北部新農業構造改善事業、市営住宅(今泉町)、田代中学校用地買収のまとめ、田代地区老人福祉センター用地のまとめ、白鳩保育園用地のまとめ、市民会館建設に向けて設計着手、し尿処理場新設についての態度決

定等。

以上いずれも工事部門ですが、教育文化、労働、商工、農業、福祉、衛生、環境、消防、災害、青少年問題等、建設事業に並行して予算処置すべき重要事項が山積しており、きめ細かな計画配慮がなされねばなりません。

本年は特に国際児童年であり、また市にとりましては市発足満25年の記念すべき年でもあります。そうした観点から、まず市民の健康を第一に願い、スポーツの高揚、小児、青少年、高齢層のレジャーと体位向上のための施設充実を推進することとしました。新年に当たり市執行部も市議会の御指導御協力を得て豊かな街づくりに精進する決意を新たにしているところでございます。

市民各位のますますの御健勝を御祈念申し上げますとともに、市勢発展のため一層の御指導御支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

若葉小学校歌の歌詞を募集

若葉小学校は、校歌の歌詞を募集しています。歌詞は2連か3連で応募は1月31日まで。詳細は同校(古賀町480の2、☎②8700)へお問合わせください。

九重へ登ろう

市山岳連盟(武藤威会長)は、九重登山の会員を募集しています。申込みは、市役所山岳部へ。

▶登る山 三俣山(みまたやま)

▶期 日 1月21日(日)

▶費用 おとな2000円、子ども1500円

1月の納税

市県民税(4期分)

期限までにお忘れなく

たばこは市内で
買いましょう
たばこ消費税は市の財源として役立っています

第10回実業団バレーボールリーグ鳥栖大会

女子 久光製薬→ソニー大崎 男子 住友金属→帝人三原

と き 1月28日(日) 午後零時30分開場式

ところ 鳥栖市民体育館

入場料 一般前売500円(当日700円) 高校前売300円(当日500円)

市内小中学生は無料。市外の小中学生は当日200円いただきます。

入場券販売所 鳥栖市バレーボール協会、井上スポーツ店、ヒラノスポーツ店

1月7日に出初式

昭和54年の消防出初式は、1月7日午前8時30分から市役所前広場で行われます。これに先立ち全消防団員と消防全車両が鳥栖駅前から市役所まで市中行進を行いますので、沿道のかたがたの激励を

お願いします。会場では、入場行進、分列行進、閲団、放水試験、式典があり消防人の志気高揚と誓決心の喚起をはかることにしています。

人生の峠を越えた年齢になりますと、月日の足音の速さに驚いてしまいます。新しい年のカレンダーもまた目まぐるしい社会の動きと共に、またたく間に終わることでしょうが、今年は統一選挙の年として、いくつもの選挙を控えています。明るい選挙を建前としながら、今まで経験しました選挙のどれをとっても、その本音のどろどろしたむずかしさを思わずにはおられません。

成人の男女が等しくその一票を投じて政治に参加するようになってから、30年の時が経ちましたが、私共の理想とする政治はまだはるか手の届かないところのようなもどかしさを感じます。今までの選挙の結果をただ単に数字だけで考えて見ますと、全国どこでも50代以上の投票率が高く、20代が最低を示しています。昨年の9月、「明るい統一地方選挙

推進全国婦人のつどい」に参加した出席者全員が、20代の棄権率の高さを問題にしましたが、私はこの2つの世代の生き方の違いを考えずにはおられませんでした。

私共の青春の日々は、国家と民族の悠久を守るためにだけ生きてきました。いかに死ぬかということが生きることでした。敗戦という不幸な現実をまざまざと体験してきた私共にとって、今日の自由と物の豊かさは、時として砂上の楼閣ではないかさえ思われるのです。34年前すべてを失った日本人がこのように豊かになったその陰に、戦争によって失われた

多くの人々の命を思わずにはおられません。その時代には一人一人が選挙によって政治に参加するなど考えられもしませんでした。それが敗戦という不幸の代償として与えられた時、その一票の重さを

を大事に生かして使いたいものです。

今日のように複雑かつ進歩した社会では、私達の生活課題を個人の力で解決することは出来ません。身のまわりのあらゆる出来事が政治と結びついていく時、私達の一票がどんなに大きな力を持っているか考えずにはおられません。一票が価値ある投票として生かされるよう、私共明るい選挙推進協議会は全国にわたって「白ばら運動」を育てていますが、20年経ちましても、この運動は「日暮れて道遠し」の感がいたします。

一人一人の自覚した投票によって一票でも棄てられることがないよう意志を表示してほしい。それが個人の人生にも、家庭の幸福にも、社会の平和にもつながっていく始まりだと思います。

(筆者は佐賀県明るい選挙推進協議会委員・田代外町在住)

選挙の年を迎えて

上野 歌子

どのように自覚して受けとめたのでしょうか。若い人達の選挙に対する無関心には、大人の政治への不信があるとすれば私共大人こそ反省しなければならないことです。私は、若い人達の特権である正義感、純粋性に期待したいのです。

トーマス・マンの言葉に「住民にとって真に自由な一日がある。それは投票日である」とありますが、その自由な一票

市債は95.9%、地方交付税は1,01.5%となっており、歳入総額では、122.6%の伸びとなっています。

前年度の152%に伸びた国庫支出金は特に消防費と土木費の都市計画補助が増加率が高く、防火水そう新設や消防ポンプ自動車購入、街路事業、下水道事業などに当てられています。

前年度より減少した市債ですが、どのような事業に市債を財源として補ったかといいますと、市民公園整備や街路、市道整備などの土木事業が最も多く6億8450万円、次いで若葉小学校、鳥橋小学校基里小学校建設などの教育事業に3億0280万円、3番目に日本住血吸虫病対策の水路工事に3560万円、4番目に基幹農道舗装に3270万円などとなっています。

このようにして借入れた市債の元金は52年度末で総額約48億円となっており、

毎年利息と共に返済しています。

一般会計の歳出決算額は73億4026万円です。その45.7%に当たる33億5552万円は消費的経費で、人件費、扶助費、物件費などがこれに含まれます。41.3%に当たる30億3092万円は投資的経費で各種建設事業等に支出されています。

また、ともに市債の元利償還である公債費は全体の8%で5億8505万円となっていますが、前年度より1億6374万円(39%)増えました。

できていますか 水道管の冬じたく

水道管の冬じたくは、できていますか。特に、水道管が次のような場所にあるときは、防寒に十分に注意しましょう。

- ★屋外にあり、むき出しになっている。
- ★北向き寒いところにある。
- ★日照時間の短いところにある。
- ★風当たりの強いところにある。

以上のような水道管には、布やコモなどを巻きつけて保温しこの上からビニールやテープなどを巻きつけましょう。

(凍って水が出ないとき)

凍ったと思われる水道管の露出した部分に布やタオルを巻きつけて、その上から少しずつ熱湯をかけてください。凍ったのがとけて水が出てきます。ただし熱湯を急にかけないでください。水道管が破裂することがあります。

(破裂したとき)

止水栓(せん)を止めるなどしてまず水を止め、水道課か指定工事に連絡してください。

歳入の32%は市税

52年度決算は黒字でした

市の昭和52年度一般会計は、約2億2660万円の黒字決算でした。これは財政課が53年11月に行った財政事情公表の中で発表されたもので、以下決算のあらましをお知らせします。

なお、52年度一般会計および国民健康保健特別会計の決算は、市監査委員の審査意見書と共に、市議会12月定例会に提案され閉会后、決算特別審査委員会により審議が行われます。

一般会計の歳入決算額は、75億6692万円(以下、千円以下切捨て)、支出済額は73億4026万円ですが、53年度へ繰越す財

源1394万円を差引きますので、実質収支は2億1272万円となりましたが、前年度より1億368万円減少しています。

まず歳入の大きいものを順に上げると市税24億1861万円(歳入全体の32.0%)、国庫支出金15億7303万円(20.8%)、市債(借金)10億7780万円(14.3%)、地方交付税7億7459万円(10.2%)となっています。51年度決算に比べると国庫支出金と市債の順序が入れ変わり、市債額は前年度より4570万円少なくなっています。以上の歳入を51年度決算額と比較すると市税119.3%、国庫支出金152.7%、

いつも思われてなりません。

一案を申上げると、月を上中下旬にかけて、それぞれの旬間がすんだら、翌月の旬間行事板ととりかえるように掲示したらいかがでしょう。

またもう一つ掲示板を作って、そちらには体育館使用者のポスターを掲示できるようにすれば、利用する者も多いことと思います。ポスターは規格を定め、使用者に書かせ有料で。

体育館職員の仕事は多くなると思いますが、御採用いただければと念じています。

氏名をお忘れなく

上記の御意見はハガキでいただきましたが、投稿者の住所、氏名がありませんでした。うっかり忘れられたのでしよう。

くせんふ欄では住所、氏名のないものは採用しないことにしていますが、この御意見はボツにするには惜しいと思ひ掲載いたしました。

体育館の担当課である社会体育課では、さっそく検討するといっています。▶本稿の投稿者は、住所、氏名等を総務課庶務係(☎3111内線302)へお知らせください。

投稿をお待ちします

くせんふ欄は、市民みんなのコーナーです。意見、質問、要望など、明るいまちづくりのためにどしどしお寄せください。締切りは毎月15日。200字～500字以内。あて先は鳥橋市宿町1118鳥橋市役所くせんふ係。

採用には薄謝贈呈。



体育館の行事予定表を道路ぞいに建てて

私は市民体育館前の道路を朝夕通勤する勤労者の一人ですが、いつも痛感することは、体育館での行事がわからないことです。とす市報にはちゃんとのせてあることは私も知っています。が、私自身忘れてしまって、さき今日の行事は何だろうと、わからないことがしばしばです。そんな時道路ぞいに行事予定表の掲示板があればと

成人式を迎えられたみなさん、おめでとございます。これで晴れておとなの仲間入り——新しいスタートです。

私の20歳のころといえば、明けても暮れてもピッケルを握り、ひたすら山登りに青春をかけていました。それがいつのまにか冒険家といわれるようになり、私にはただ、20歳のころに見つけた自分の道を、がむしゃらに突き進んできたにすぎません。

20歳前後というのは、いわば「自分に出会う時」なのだと思います。自分は何をしたいのか——この「未知」の部分に照明を当て、探り出し、それにかける——それは新しい自己発見への「旅立ち」であると同時に、未知なる

新しい 20歳 自己発見への旅立ち

冒険家 植村直己

自分との闘いの開始でもあるのです。私の場合であれば、昨年の北極到達とグリーンランド縦断は、まさにそうでした。大約19頭と生命を共にした4000%の行程は、ひとりでいえば、さまざまな障害との闘いの連続でした。マイナス40度——顔の凍傷はハチに刺されたように痛み、ころげ回りたいたい衝動にかられながら、じっと耐える。シロクマに襲われた

ときはもうダメかと思った。それにもまして私を苦しめたのは、苦境に陥ったときに頭をもたげてくる「弱さ」——「もう、この旅はよそう」という、もう一人の自分との闘いでした。自分一人しかいない氷の上でそれこそ歯をくいしばってこらえる……これが一番つらかった。目の前に北極点があるのに氷が割れて

何日も進めない。最後の最後まで、自分との闘いでした。

おれには、これしかない。こんなことで死んでなるものか。この切実な思いが、氷上の165日を支えてくれました。苦しかった反面、踏破した後の満足感、何事にもかえがたいものです。

みなさんのような若い時にこそ、自分の全力を傾けて挑戦できる何かを見だし、それにかける。やりとげるためには何を進め、何をがまんしなければならぬか——自分との闘いは、こうして始まるのです。みなさんにはそれができる。まぶしいばかりの若いエネルギーが満ちあふれているのですから。私も、みなさんに負けないように今年も南極の単独踏破を目指します。

成人式は簡素な服装で

市教育委員会は、1月15日午前10時30分から市民体育館で成人式を行います。今回の該当者は昭和33年4月2日から34年4月1日までの出生者で、53年12月10

日現在で男361人、女377人、合計738人。

新年早々に嘱託員経由で招待状を送ります。1月15日は午前9時30分から受付をしますが、当日は簡素な服装でおいでください。

寄付 ありがとうございます

12月19日現在 香典返し

- 社会福祉協議会へ ■ 中野英子さん (古賀団地、母ツ子さん死亡のため) ■ 三原博明さん (儀徳町、母ハマさん) ■ 三橋国秋さん (牛原町、父一六さん) ■ 福永都都さん (姫方町、父小一郎さん) ■ 木村利美さん (永吉町、父栄太郎さん) ■ 松雷しげのさん (松原町、夫真吾さん) ■ 羽根富男さん (牛原町、父卯三郎さん)

- 井上昭俊さん (姫方町、祖父熊吉さん) ■ 江崎伊久次さん (袖北町、妻キヨさん) ■ 佐々木信春さん (幡崎町、父基一さん) ■ 馬場文治さん (蔵上町、妻ヤツヨさん) ■ 岡本勝幸さん (神辺町、父勝さん) ■ 吉田武正さん (本鳥栖町、妻ふぢえさん) ■ 中野義一さん (東町、母ミヨさん) ■ 築地国広さん (幸津町、母平塚マさん) ■ 古川英二さん (高松市桜町、母ヤネさん) ■ 執行裕一さん (下野町、父信郎さん) ■ 井上佐名雄さん (立石町、母キヨさん) ■ 青木果二さん (萱方町、妻フジエさん) ■ 天本照秋さん (萱方町、父茂三郎さん) ■ 井上恵美さん (森木町、父秀三さん) ■ 森田徳司さん (宿町、妻レ子さん死亡のため) ■ 前間卯一郎さん (曾根崎町、義姉前間清香さん) ■ 重野正人さん (水屋町、妻チドリさん) ■ 執行登さん (三島町、母シナさん) ■ 吉田シカさん (原古賀町、夫福次郎さん) ■ 中島敦さん (田代本町、父金次郎さん) ■ 真田敏久さん (幸津町、母ユキノさん) ■ 酒井ユクエさん (鎗田町、長女順子さん) ■ 山本虎芳さん (下野町、母高橋タマさん) ■ 樋口悟さん (古賀町、父政市さん) ■ 西山トシエさん (水屋町、母ナツさん) ■ 原明徳さん (宿町、父秀吉さん)

- 宮本正敏さん (儀徳町、祖父武好さん) ■ 古賀謙吉さん (田代本町、義母松原文子さん) ■ 長谷川シツ子さん (松原町、夫裕直さん) ■ 石橋平さん (村田町、父茂さん) ■ 末奈千枝子さん (東町、母大隈ハツエさん) ■ 久保トクさん (江島町、夫又八さん) ■ 山内政記さん (萱方町、妻ヤエ子さん) ■ 飛松恵さん (宿町、母ツガ子さん) ■ 豊増進さん (幸津町、母ツネさん) ■ 山本泰治さん (宿町、妻シツ子さん) ■ 佐々木登さん (姫方町、父伊三郎さん)

一般寄付

- 若葉小学校へ ■ カラーテレビ1台 (17万5000円相当) …龍善昭さん (萱方町)
- 老人福祉センターへ ■ オセロゲーム6組、詩画集3冊、足ふき108枚 (2万5100円相当) …鳥栖養基ライオネスクラブ (小柳澄子会長)
- 歳末助け合いへ ■ 5000円…江見多久一さん (田代大官町) ■ 10000円 (拾得金の還付金) …才田佳子さん (牛原町) ■ 4250円…樋口賢治さん (森木町) ■ 1万4050円…鳥栖警察署 (代表、池田幸一さん) ■ 5000円…四七菊会 (代表、皆良田ナツエさん) ■ 1万円…太田山 (山内素観さん) ■ 9594円…養小学校児童一同

社会福祉協議会へ ■ 絵本 107冊…宮地要さん (東町) ■ 4000円 (敬老年金を)…古賀光太郎さん (鎗田町)

新成人のつどい 鳥栖市青年団体連絡協議会

新成人、青年、一般のかたがた気軽に御参加ください。会費500円。

○とき 1月15日 午後7時～9時
○ところ 鳥栖商工会館3階ホール
○内容 歌、ゲーム、ダンス (飲物、くだもの、新成人への贈物あり)
○連絡 光安 ☎②3513

ゴミ収集日を変更

1月15日(月)は成人の日のためゴミ収集を休みますので、収集期日を次のとおり変更します。

- 1月15日(月)分は16日(火)へ繰下
- 1月16日(火)分は17日(水)へ繰下
- 1月17日(水)分は18日(木)へ繰下
- 1月18日(木)分は19日(金)へ繰下
- 1月19日(金)分は20日(土)へ繰下

胃の検診

胃検診を次のとおり行います。1月18日までに衛生課予約係へ申し込んでください。電話で結構です。(☎3311内線282)
○とき 1月25日(木)

受付…午前9時～9時30分

○ところ 中央公民館

○料金 250円(当日持参)

公害防止管理者等の資格認定講習

社団法人産業公害防止協会は、公害防止管理者等の資格認定講習を全国6都市で行います。九州では福岡市。問合わせは下記へどうぞ。

〒812 福岡市博多区博多駅前2-9 (商工会議所ビル9階) 社団法人・九州産業技術連盟内 社団法人・産業公害防止協会九州支部 (☎092-441-2052)

サルスベリ、ニシキギ、メタセコイア ツバキ、トウカエデ、タイサンボク、カシ類、モチノキ

果実の美しいもの…ウメモドキ、ナンテン、ウメ、カイドウ、マンリョウ、センリョウ、ザクロ、モモ、クチバナモドキ、アケビ、リンゴ、ムベ、カリン、モチノキ、クチナシ、ネズミモチ、ニシキギ、タブノキ

香りのよいもの…ロウバイ、ウメ、クスノキ、キンモクセイ、ギンモクセイ、アベリア、バラ類、クチナシ

常緑樹で葉の美しいもの…イチイガシ、クロガネモチ、マテバシイ、ヤマモモ、クスノキ、タブノキ、ゲッケイジュ、タイサンボク、ユズリハ、ツバキ、サザンカ、モッコク、ヒイラギ、ヒイラギナンテン、マサキ、アオキ、サンゴジュ、ヤツデ、モチノキ

落葉樹で黄・紅葉の美しいもの…カエデ類、ヤマザクラ、ナンキンハゼ、イチョウ、ポプラ、カラマツ、ナナカマド、ドウダングツツジ、メタセコイア、ツタ、ハゼ

木肌の美しいもの…ポプラ、ケヤキ



みどりの 相認室